

現状：スクールミッション策定の理由(エビデンス)

真狩村教育目標(概要)	本校の取組と成果	生徒・保護者・地域のニーズ
<p>「健康で明朗かつ文化的な生産人の育成」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○健康・・・明るく平和な家庭、地域社会を形成するために、全ての村民に対し、健康教育を推進する。 ○明朗・・・家庭や地域が明るく、のびのびとした生活環境となるよう、明朗で豊かな人間性を培う。 ○文化・・・豊かな創造性を持ち、計画性に富み、物事をよく考え、判断し、何事にも対処し得る人間性を育てる。 ○生産人・・・お互いの人間関係を深める中で、他者を理解し、自らの職業に誇りを持ち、自信を持って努力する人間形成を推進する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○地域の特性を活かしたコース制による教育 ・地域の教育資源の活用 ・有機農業コース、野菜製菓コースの教育実践 ○基礎・基本の定着を重視とした学習指導 ・学び直しを基調とした教育活動の推進 ○自己肯定感と社会性の育成 ・地域との関わりを重視した教育活動の推進 ・部活動や寮生活による仲間づくりと基本的な生活習慣の確立 ○多様な生徒へのきめ細かな対応 ・教育相談及び協働体制の充実 ・インターンシップなどの体験学習の充実 	<ul style="list-style-type: none"> <学習指導・進路指導> ○卒業までの継続した指導と希望する進路の実現 ○農業技術の専門性の向上(有機農業コース) ○製菓衛生師合格と専門性向上(野菜製菓コース) ○授業の工夫・改善による高いレベルの教育活動 <生徒指導・教育相談> ○自主性、基本的な生活習慣の確立 ○身だしなみ、モラル・マナー指導の徹底 ○部活動指導の充実 <地域連携> ○地域との連携強化・継続・活性化への貢献

本校の使命

- 「地域に愛される、温かい学校づくり」の推進
 - ・地域や関連機関と密接に連携した、特色ある教育活動の推進
 - ・人間としての在り方生き方を重視した教育実践の推進
 - ・地域を愛し、地域を担う産業人の育成
- コース制の特色を生かした教育活動の推進
 - ・「農業」および「食」を中核とした産業人の育成
 - ・生産、加工、販売までを見通すことのできる人材の育成
- 生徒一人一人の個に応じた成長を促す、教育活動の推進
 - ・生徒個々の状況を踏まえた教育活動の推進
 - ・基礎・基本を重視した教育活動の推進
 - ・生徒、保護者の信頼に応える進路指導の充実

目指す生徒像・学校像

「何ができるようになるのか」

- ☆地域との協働から、郷土(地元)愛が醸成できる。
- ☆栽培や加工、流通等に係る知識・技能が習得できる。
- ☆探究的学びから、地域課題の発見・解決することができる。
- ☆グローバル化・ICT化へ対応することができる。
- ☆地域コミュニティの創造と協働体制が確立できる。
- ☆わが村の高校として、地域から愛され必要とされる学校ができる。

スクールポリシー

学校教育目標

- 1 基礎的・基本的な知識・技能に加え、農業や食に関する専門性を養い、グローバルな視野を持って、地域産業を担うことのできる生徒を育成する。
- 2 これからの時代を生き抜くために必要な資質・能力を身に付け、自己の能力を最大限に伸ばさせて、主体的に逞しく生きることのできる生徒を育成する。
- 3 豊かな心を養い、互いに磨きあい、他者と協力して、自らの人生と社会の未来を創造するために、力を尽くすことのできる生徒を育成する。

学校経営方針

地域や生徒の実態に即した特色ある教育を展開し、農業や食を中核とした産業人の育成を図りながら、「地域に愛され必要とされる学校」づくりを目指す。

方針①

身に付けさせたい資質・能力

1 自ら進んで学び、目標を持って自己の将来を拓く力

- ①主体性 ②継続力 ③実行力

2 課題を発見し、課題解決のために主体的に考え、行動する力

- ④思考力 ⑤判断力 ⑥表現力 ⑦創造力

3 周囲と協力し、互いに磨きあい、チームで活動する力

- ⑧規律性 ⑨傾聴力 ⑩協働力

4 地域と関わり、社会との繋がりの中で自己の能力を生かす力

- ⑪地域参画力 ⑫社会参画力

具体的な方策

1 体験的・実践的な取組の推進

- <農業のグローバル化・ICT化への取組>
 - スマート農業への対応
 - 地域企業との連携事業の推進
- <農業クラブ活動と探究的学びの深化>
 - 地域貢献と探究活動の推進
 - 企業との連携によるプロジェクト学習
- <地域と連携した体験学習>
 - 村内異校種との連携教育
 - 地域と連携したボランティア活動
 - 地域コンソーシアムの創造と活用
 - 伝統文化(浦安の舞)の継承活動

2 コース制の特色を生かした教育の推進

- <有機農業コース>
 - 有機栽培・環境保全の知識・技術の習得
 - 有機JAS・JGAP認証による野菜栽培
 - スマート農業への対応
 - 道の駅等での農作物販売
- <野菜製菓コース>
 - 農業教育をおとした食材知識の習得
 - 製菓・製パンの知識・技能の習得
 - 製菓衛生師国家資格の取得
 - 道の駅での高校生カフェの運営、各種販売

3 生徒一人一人の個に応じた教育の推進

- <基礎基本・多様な進路へ対応した学習指導>
 - ティーム・ティーチングによる教育の推進
 - 実習等における少人数指導の充実
 - 多様なニーズに対応した教育の推進
- <教育相談体制の充実>
 - 全教職員による教育相談体制の充実
 - 情報共有及び協働体制の充実
- <社会性を育む教育の推進>
 - 農業のプロジェクト学習による協働力の育成
 - 部活動加入100%を生かした教育の推進
 - 精心業を活用した協働性・社会性の醸成

方針②

教育課程の編成

- 地域目標が達成され、特性が発揮できる教科・科目を精選し、教育課程を編成する。
- 地域や生徒一人一人の学習・キャリア段階に応じた教育課程を編成する。
- 自ら学び姿勢の醸成と地域・関係機関等と連携した教育課程を編成する。
- 人間としての在り方生き方について自覚を深め、自立的・実践的な態度を育成するための教育課程を編成する。

方針③

入学者の受入れ

- <求める人物像>
- 【知識・技能】
- 農業、または、菓子製造、もしくはその両方に興味があり、理解を深めたい人
- 【思考力・判断力・表現力等】
- 多様な視点から物事を捉えようとする人、地域連携に興味をもち表現・協働できる人
- 【学びに向かう力・人間性等】
- 多様なことに挑戦しようとする人、主体的な行動を積み重ねることができる人